

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2013年8月26日～8月30日)

発表日: 2013年8月23日(金)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 日本経済短期チーム
TEL: 03-5221-4528

(8月26日～8月30日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
8月26日 (月)	8:50 7月企業向けサービス価格指数 (前月比) (前年比)	+0.1% +0.5%	— +0.4%	— +0.4%～+0.6%	0.0% +0.4%
8月27日 (火)					
8月28日 (水)	8:50 7月製造業部門別投入・産出物価指数 岩田日銀副総裁講演				
8月29日 (木)	8:50 7月商業販売統計 小売業販売額(前年比) 森本日銀審議委員挨拶	+0.8%	▲0.1%	▲3.5%～+1.7%	+1.6%
8月30日 (金)	8:30 7月消費者物価指数・全国コア (前年比) 全国総合 (前年比)	+0.6% +0.7%	+0.6% +0.7%	+0.3%～+0.7% +0.4%～+0.8%	+0.4% +0.2%
	8:30 8月消費者物価指数・東京コア (前年比) 東京総合 (前年比)	+0.4% +0.5%	+0.4% +0.5%	+0.3%～+0.5% +0.3%～+0.6%	+0.3% +0.4%
	8:30 7月労働力調査 完全失業率	3.9%	3.9%	3.8%～4.0%	3.9%
	8:30 7月一般職業紹介状況 有効求人倍率	0.93倍	0.93倍	0.92倍～0.94倍	0.92倍
	8:30 7月家計調査(二人以上の世帯) 実質消費支出・全世帯(前年比) 実質消費支出・勤労者世帯(前年比)	▲0.6% +0.6%	+0.2% +1.1%	▲3.0%～+2.8% +0.1%～+2.6%	▲0.4% +0.9%
	8:50 7月鉱工業生産指数 (前月比) (前年比)	+3.5% +1.9%	+3.7% +2.0%	+2.5%～+6.0% ▲8.2%～+4.3%	▲3.1% ▲4.6%
	14:00 7月住宅着工統計 新設住宅着工戸数(前年比) (季調値年率)	+15.9% 100.9万戸	+14.3% 99.6万戸	+10.2%～+16.9% 95.9万戸～101.7万戸	+15.3% 97.6万戸

(注) 市場予測はBloomberg、日経 quick 調査をベースに作成

【重要指標の当社予測とコメント】

7月小売業販売額 当社予想: 前年比 +0.8% 中央値: 同 ▲0.1%

7月小売業販売額は前年比+0.8%を予測する。前月比では▲0.7%と2ヶ月連続での減少を見込む。業種別にみると、各種商品小売業が、百貨店において夏のセールの前倒しによる反動があったことや天候不順の影響で、減少に大きく寄与することが予想される。その他の業種についても、天候不順等が足を引っ張ったもよう。(エコノミスト: 大塚 崇広)

7月全国消費者物価指数(生鮮食品除く総合) 当社予想: 前年比 +0.6% 中央値: 同 +0.6%

7月の全国CPIコアは前年比+0.6%と、6月の+0.4%から上昇幅が拡大すると予想。東京都区部に比べて全国ではガソリンのウェイトが大きいと、7月の全国ではガソリン価格上昇の影響が大きく出る。また、引き続き電気代、ガス代も押し上げに寄与する見込み。

先行きも物価上昇は続く可能性が高い。エネルギー価格による押し上げペースは鈍るとみられるが、景気回復を受けて米国型コアのマイナス幅が縮小、改善に向かうことで、CPIはプラス幅を緩やかに拡大させていくと予想している。既に、値上げを表明する企業が増え始めており、今後の物価はやや上振れ気味に推移するとみられる。(主席エコノミスト: 新家 義貴)

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

7月完全失業率／有効求人倍率 当社予想：3.9％／0.93倍 中央値：3.9％／0.93倍

失業率は前月に続いて3％台となり、雇用環境の緩やかな改善を感じさせる結果になると予想。有効求人倍率は小幅改善を予想する。先行きも、景気回復の効果が波及することで、雇用は徐々に改善ペースを速めていく可能性が高い。

(主席エコノミスト：新家 義貴)

7月実質消費支出（二人以上の世帯、全世帯） 当社予想：前年比 ▲0.6％ 中央値：同 +0.2％

7月の実質消費支出は前年比▲0.6％を予測する。前年比マイナスだが、振れの大きい住居等を除くベースでみれば前年を上回る推移が予想される。今後は、①消費者マインドの改善一服や②地方公務員給与の削減の影響から、個人消費の増勢は鈍化する可能性が高い。ただし、雇用や賃金の持ち直しが支えになることで増加基調自体は維持されるとみている。

(エコノミスト：大塚 崇広)

7月鉱工業生産指数 当社予想：前月比 +3.5％ 中央値：同 +3.7％

前月比+3.5％を予想。予測指数の前月比+6.5％こそ下回るが、明確な増加が予想され、生産の回復傾向が続いていることが確認されるだろう。先行きを占う意味で、8、9月の生産予測指数の動向に注目が集まる。

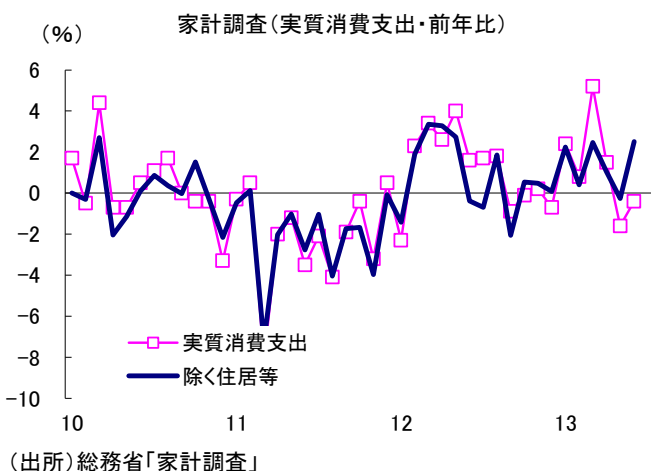
(主席エコノミスト：新家 義貴)

7月新設住宅着工戸数 当社予想：前年比 +15.9％ 中央値：同 +14.3％

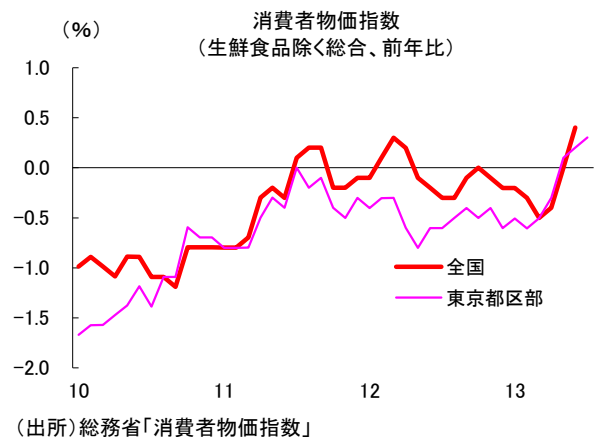
7月の住宅着工戸数は前年比+15.9％、季節調整値では100.9万戸を予測する。6月は季節調整値で3ヶ月ぶりの減少となったものの、再び増加に転じるだろう。消費税率引き上げを控えていることや金利・地価の先高感に伴い、住宅取得マインドの高まりは続いているとみられる。駆け込み需要が顕在化していることや被災地での着工が進むことなどが押し上げになるだろう。13年度半ば頃まで住宅着工は増加傾向で推移するとみている。

(エコノミスト：高橋 大輝)

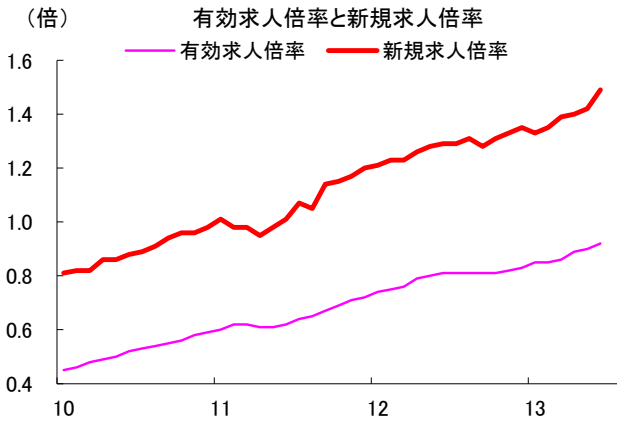
図表 1



図表 2

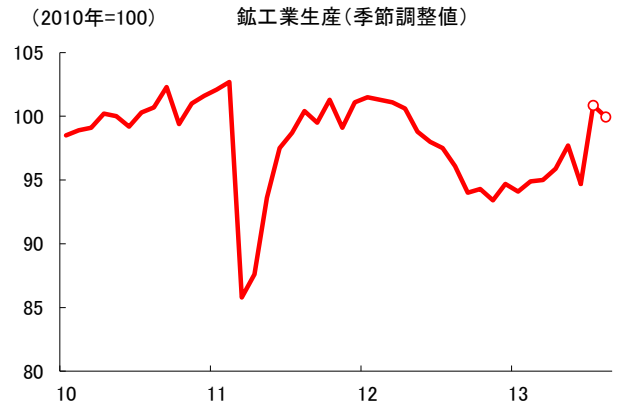


図表 3



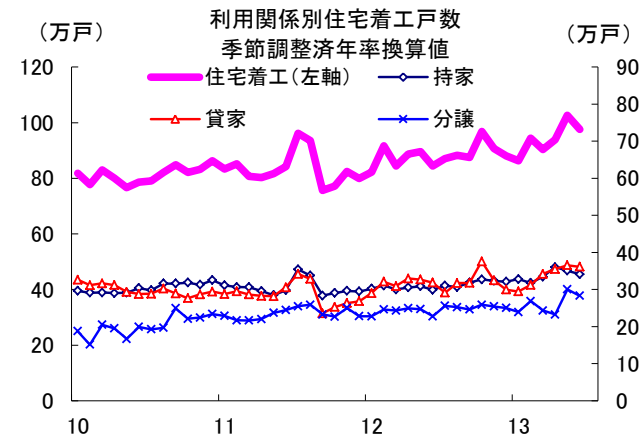
(出所)厚生労働省「一般職業紹介状況」

図表 4



※白抜きは予測指数。
(出所)経済産業省「鉱工業指数」

図表 5



(出所)国土交通省「住宅着工統計」

8月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
29 6月商業販売統計(8:50) 6月投入・産出物価指数(8:50) 黒田日銀総裁講演	30 6月家計調査(8:30) 6月労働力調査(8:30) 6月一般職業紹介状況(8:30) 6月鉱工業指数(8:50) 2年利付国債 (米)7月CB消費者信頼感指数 (米)5月S&Pケースシラー住宅価格指数 (欧)7月経済信頼感 (独)7月消費者物価(速) (インド)金融政策委員会	31 6月毎月勤労統計(10:30) 6月住宅着工統計(14:00) (米)4-6月期GDP(速) (米)FOMC (米)7月シカゴPMI (欧)7月消費者物価(速) (欧)6月失業率 (独)7月失業率 (仏)6月消費支出	8/1 7月自動車販売(14:00) 7月軽自動車販売(14:00) 10年利付国債 (米)ISM製造業景気指数 (米)6月建設支出 (米)7月自動車販売台数 (欧)ECB理事会 (欧・独・仏)7月製造業PMI(確) (英)BOE金融政策決定会合 (英)7月製造業PMI	2 7月マネタリーベース(8:50) 6月家計消費状況調査(14:00) (米)7月雇用統計 (米)6月個人所得・消費 (米)6月製造業受注
5 (米)7月ISM非製造業景気指数 (欧)6月小売売上高 (欧・独・仏)7月サービス業PMI(確)	6 6月景気動向指数(14:00) (米)6月貿易収支 (独)6月製造業受注 (英)6月鉱工業生産	7 金融政策決定会合(～8日) (米)6月消費者信用残高 (独)6月鉱工業生産 (仏)6月貿易収支 (英)BOE物価レポート	8 6月国際収支(8:50) 7月貸出・預金動向(8:50) 6月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 7月景気ウォッチャー調査(14:00) 日銀総裁定例記者会見 (欧)ECB月報 (独)6月貿易収支 (韓)金融政策委員会	9 7月マネーストック(8:50) 6月第3次産業活動指数(8:50) 6月商業販売統計・確(13:30) 7月消費動向調査(14:00) 8月金融経済月報(14:00) 30年利付国債 (米)6月卸売在庫 (仏)6月鉱工業生産 (英)6月貿易収支
12 4-6月期GDP1次速報(8:50) 7月企業物価(8:50) 6月鉱工業指数・確(13:30) (米)7月財政収支 (シンガポール)4-6月期GDP(確)	13 6月機械受注統計(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(7月10,11日分)(8:50) 5年利付国債 (米)7月輸入物価 (米)7月小売売上高 (米)6月企業在庫 (欧)6月鉱工業生産 (独)7月消費者物価(確) (独)8月ZEW景況指数 (英)7月消費者物価	14 (米)7月生産者物価 (欧・独・仏)4-6月期GDP(速) (仏)7月消費者物価 (英)7月失業率 (英)金融政策委員会議事録	15 8月月例経済報告 (米)8月NY連銀指数 (米)NAHB住宅市場指数 (米)7月鉱工業生産 (米)7月消費者物価 (米)8月フィア連銀指数 (英)7月小売売上高	16 6月毎月勤労統計・確(10:30) 6月建設総合統計(14:00) (米)7月住宅着工件数 (米)8月シカゴ大消費者センチ(速) (欧)7月消費者物価(確) (欧)6月貿易収支 (台湾)4-6月期GDP (香港)4-6月期GDP
19 7月貿易統計(8:50) 6月景気動向指数改訂(14:00) (タイ)4-6月期GDP	20 6月全産業活動指数(13:30) 7月全国百貨店売上高(14:30) 7月コンビニエンスストア統計(16:00) 40年利付国債 (欧)6月建設支出 (メキシコ)4-6月期GDP (トルコ)金融政策委員会	21 7月チェーンストア販売統計(14:00) (米)7月中古住宅販売件数 (米)FOMC議事録 (マレーシア)4-6月期GDP	22 8月ロイター短観(8:30) (米)7月景気先行指数 (米)6月FHFA住宅価格指数 (欧・独・仏)8月製造業PMI(速) (欧・独・仏)8月サービス業PMI(速)	23 (米)7月新築住宅販売件数 (独)4-6月期GDP(確) (英)4-6月期GDP(速)
26 7月企業向けサービス価格指数(8:50) (米)7月耐久財受注	27 20年利付国債 (米)6月S&Pケースシラー住宅価格指数 (米)8月CB消費者信頼感指数 (独)8月Ifo景況感指数 ※(英)8月ネーションワイト住宅価格 (南ア)4-6月期GDP	28 7月投入・産出物価指数(8:50) 岩田日銀副総裁講演 (ユーロ)7月M3 ※(ブラジル)金融政策委員会	29 7月商業販売統計(8:50) 森本日銀審議委員挨拶 2年利付国債 (米)4-6月期GDP(改) (独)8月失業率 (独)8月消費者物価(速) (仏)8月INSEE企業景況感 (フィリピン)4-6月期GDP	30 7月消費者物価・全(8:30) 8月消費者物価・都(8:30) 7月家計調査(8:30) 7月労働力調査(8:30) 7月一般職業紹介状況(8:30) 7月鉱工業指数(8:50) 7月住宅着工統計(14:00) (米)7月個人消費・所得 (米)8月シカゴ大消費者センチ(確) (米)8月シカゴPMI (欧)8月消費者物価(速) (欧)7月失業率 (欧)8月経済信頼感 (インド)4-6月期GDP (ブラジル)4-6月期GDP

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

9月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9/2 4-6月期法人企業統計(8:50) 8月自動車販売(14:00) 8月軽自動車販売(14:00) ※(欧・独・仏)8月製造業PMI(確) (英)8月製造業PMI	3 8月マネタリーベース(8:50) 7月毎月勤労統計(10:30) 10年利付国債 (米)8月ISM製造業景気指数 (米)7月建設支出 (豪州)金融政策委員会	4 金融政策決定会合(～5日) (米)ページブック (米)7月貿易収支 (米)8月自動車販売台数 ※(欧・独・仏・英)8月サービス業PMI(確) (欧)4-6月期GDP(確) (欧)7月小売売上高 (豪州)4-6月期GDP	5 日銀総裁定例記者会見 (米)7月製造業受注 (米)8月ISM非製造業景気指数 (欧)ECB理事会 (独)7月製造業受注 (英)BOE金融政策決定会合 (韓国)4-6月期GDP(確) (マレーシア)金融政策委員会	6 7月景気動向指数(14:00) 9月金融経済月報(14:00) 7月家計消費状況調査(14:00) (米)8月雇用統計 (独)7月鉱工業生産 (独)7月貿易収支 (仏)7月貿易収支 (米)7月鉱工業生産 (英)7月貿易収支 (メキシコ)金融政策委員会
9 4-6月期GDP2次速報(8:50) 7月国際収支(8:50) 8月貸出・預金動向(8:50) 7月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 8月消費動向調査(14:00) 8月景気ウォッチャー調査 (米)7月消費者信用残高 ※(ロシア)4-6月期GDP(速)	10 7月マネーストック(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(8月7・8日分)(8:50) 7月第3次産業活動指数(8:50) 30年利付国債 (トルコ)4-6月期GDP	11 8月企業物価(8:50) 7-9月期法人企業景気予測調査(8:50) 石田日銀審議委員挨拶 (米)7月卸売在庫 (独)8月消費者物価(確) (英)8月失業率 ※(台湾)金融政策委員会	12 7月機械受注統計(8:50) 7月商業販売統計・確(13:30) 5年利付国債 (米)8月輸入物価 (米)8月財政収支 (欧)ECB月報 (欧)7月鉱工業生産 (韓)金融政策委員会 (インドネシア)金融政策委員会 (ニュージーランド)金融政策委員会	13 7月鉱工業指数・確(13:30) ※9月月例経済報告 (米)8月小売売上高 (米)8月生産者物価 (米)7月企業在庫 (米)9月ミシガン大消費者センチ(速) (欧)7月貿易収支
16 (米)9月NY連銀指数 (米)8月鉱工業生産 (欧)8月消費者物価(確)	17 7月建設総合統計(14:00) (米)8月消費者物価 (米)9月NAHB住宅市場指数 (独)9月ZEW景況指数 (英)8月消費者物価 (豪州)金融政策委員会議事録 (トルコ)金融政策委員会	18 7月毎月勤労統計・確(10:30) ※平成25年基準地価 20年利付国債 (米)FOMC (米)8月住宅着工件数 (欧)7月建設支出 (英)金融政策委員会議事録	19 9月ロイター短観(8:30) 8月貿易統計(8:50) 4-6月期資金循環(8:50) 7月全産業活動指数(13:30) 7月景気動向指数改訂(14:00) ※8月全国百貨店売上高(14:30) 黒田日銀総裁挨拶 (米)8月中古住宅販売件数 (米)9月フィラ連銀指数 (米)8月景気先行指数 (英)8月小売売上高 (ニュージーランド)4-6月期GDP (南ア)金融政策委員会	20 ※8月チェーンストア販売統計(14:00) 8月コンビニエンスストア統計(16:00) 黒田日銀総裁講演 (独)9月Ifo景況感指数
23 ※(欧・独・仏)9月製造業PMI(速) ※(欧・独・仏)9月サービス業PMI(速) ※(ベトナム)7-9月期GDP	24 (米)9月消費者信頼感指数 (米)6月S&Pケーススラー住宅価格指数	25 8月企業向けサービス価格指数(8:50) (米)8月耐久財受注 (米)8月新築住宅販売件数 (仏)9月INSEE企業景況感	26 (米)4-6月期GDP(確) (欧)8月M3 (英)4-6月期GDP(確)	27 8月消費者物価・全(8:30) 9月消費者物価・都(8:30) 8月投入・産出物価指数(8:50) 2年利付国債 (米)8月個人所得・消費 (米)9月ミシガン大消費者センチ(確) (欧)9月経済信頼感 (独)9月消費者物価(速) (仏)4-6月期GDP(確) ※(英)9月ネーションワイド住宅価格
30 8月鉱工業指数(8:50) 8月商業販売統計(8:50) 8月住宅着工統計(14:00) (米)9月シカゴPMI (欧)9月消費者物価(速) ※(欧・独・仏・英)9月製造業PMI(確)	10/1 8月家計調査(8:30) 8月労働力調査(8:30) 8月一般職業紹介状況(8:30) 9月日銀短観(8:50) 8月毎月勤労統計(10:30) 9月自動車販売(14:00) 9月軽自動車販売(14:00) 10年利付国債 (米)9月ISM製造業景気指数 (米)8月建設支出 (米)9月自動車販売台数 (欧)8月失業率 (独)9月失業率 (豪州)金融政策委員会	2 9月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 9月マネタリーベース(8:50) (欧)ECB理事会	3 金融政策決定会合(～4日) (米)8月製造業受注 (米)9月ISM非製造業景気指数 ※(欧・独・仏・英)9月サービス業PMI(確) (欧)8月小売売上高	4 ※8月景気動向指数(14:00) 日銀総裁定例記者会見 (米)9月雇用統計

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。